



2017年1月19日
アイダエンジニアリング株式会社
代表取締役社長 会田仁一

广汽本田汽车有限公司（GHAC）に 大型サーボタンデムライン納入

本田技研工業株式会社と広州汽车有限公司の合弁会社である、广汽本田汽车有限公司（GHAC）の増城工場に納入された大型サーボタンデムラインが、このほど本格稼働を開始しました。

アイダが同社にサーボタンデムラインを納入するのは、2011年に同工場に納入されたラインに続いて2ライン目となります。

ライン仕様は、23000kN プレスを先頭に、12000kN プレス 2 台、10000kN プレス 1 台の合計 4 台で構成されています。今回のラインは、サーボプレスはもとより、ライン後方のオートパレタイジングシステムを含め、アイダで設計・製造しております。

各プレス単機モーション設定の必須要件を保証しつつ、ライン運転速度を最大となるよう最適同期制御するシステムにより、最高ライン SPM は 18min^{-1} が可能です。これまでメカプレスで生産していた従来ラインにくらべ、生産性が約 180%に向上し、同工場の主力設備として貢献しています。

中国市場で人気を博している大型 SUV 「冠道」をはじめ、オデッセイ、アキュラ、アコードハイブリッドなど 6 車種をフル稼働で生産中です。



ライン前方



ライン後方

以上